

河北病院健康セミナーin 寒河江

「脳卒中の予防と最新の話題」

= いざという時あわてないために =

日本人の死亡原因として、脳卒中は癌、心疾患について第3位であり、寝たきりになる疾患では第1位となっています。

脳卒中にならないことが何より大事ですが、最近のCTやMRIの進歩により、脳卒中をきたす脳の異常所見を、発症前に診断できるようになってきました。また、治療においても脳梗塞に対する血栓溶解療法や、脳動脈瘤に対する血管内カテーテル術など、より患者さんの身体に負担が少ない治療法が導入され、早期の社会復帰が可能となるケースも増えてきました。

今回、河北病院神経内科と脳神経外科の専門医が、脳卒中の予防と最新の治療について講演致します。

1 日 時：平成24年10月27日(土) 14時～16時

2 場 所：寒河江市総合福祉保健センター「ハートフルセンター」

3 内 容

○「脳梗塞にならないためには・なってしまったら」

河北病院第二診療部長(兼)神経内科医長 鹿間 幸弘

○「脳出血にならないためには・なってしまったら」

河北病院第二診療部副部長(兼)脳神経外科医長 齋藤 博文

4 主 催：山形県立河北病院

5 参加費：無料(どなたでも参加いただけます。)

6 連絡先：TEL 0237-73-3131 / FAX 0237-73-4506

後援 寒河江市/寒河江市西村山郡医師会/(財)山形県成人病検査センター